

# バックカメラ

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 本機は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよく読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



## XA-700C

©2003 Sony Corporation Printed in Japan

# 警告 安全のために

本機は、まちがった取り付けかたや使いかたをすると、火災や感電、人身事故の原因となります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

## 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となります。

- 運転中に画面を注視しない。

## 定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに痛みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する



警告



火災



感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けには専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、取扱説明書の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。



本機はDC12Vマイナースアース車専用です  
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



禁止



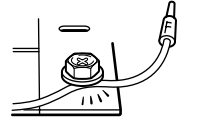
運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



禁止



取り付け、接続作業をするときには、必ずイグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションキーをONにしたまま作業すると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの原因となります。



## 警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

## 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



禁止



分解禁止

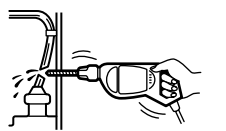
行為を禁止する記号

パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。



禁止



ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

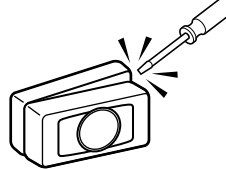
車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

## 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



## 規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記載された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



禁止



# 注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

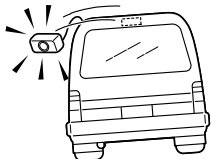
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

カメラは確実に両面テープで固定する

車体や歩行者などに接触し、事故の原因となることがあります。



禁止



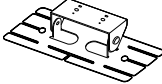
## 主な特長

XA-700Cは、ソニーナビゲーションシステムのモニター画面で後方確認を行うためのバックカメラです。

- 夜間も昼間も見易いカメラ感度自動補正機能を搭載
- バックミラー感覚で後方確認できる鏡像仕様
- バックギアに連動してカメラ画像に自動切換えが可能（別売りDVDナビシステムNVX-G6500/DV609/DV609GTとの接続時）

## 取り付け部品

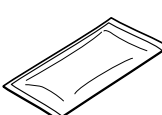
① カメラスタンド（両面テープ付き）



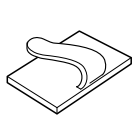
② カメラスタンド取り付けネジ×2



③ クリーニングクロス



④ コードクランパー×10

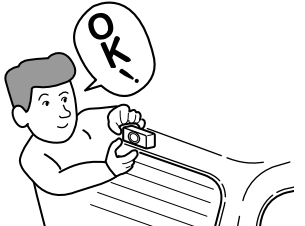


⑤ クッション



## 使用上のご注意

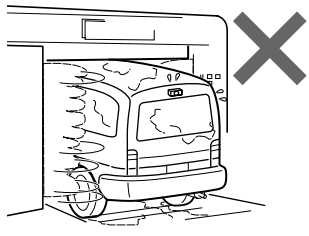
- 車のエンジンを止めた状態で長時間車のエンジンスイッチをONまたは（ACC）にしないでください。
- 蛍光灯などの照明下で、画面がちらつく現象（フリッカー）が現れることがありますが、故障ではありません。
- 本機は広角レンズを使用していますので、近くは広く、遠いところは狭く映ります。バックするときは、ご注意ください。
- 走行前に取り付け状態を点検してください。
  - ネジがゆるんでいないか
  - カメラスタンドがはがれていないか



- バックカメラコードを車内に引き込む場合、引き込む箇所の防水ゴムはバックキンに平行に当たっていることを、ときどき点検してください。
- カメラ本体とレンズ部分や取付金具、コード類の変形や破損を防ぐため、薬品は使わず、必ず水で拭いてください。



- 自動洗車機は使用しないでください。カメラ内に水が入ったり、カメラが落下する恐れがあります。



- バックカメラコードに傷をつけないでください。傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ、故障の原因となります。

## 主な仕様

本体部	
電源	DC12 V（カーバッテリーマイナスアース）
消費電流	約110 mA
撮像素子	カラーCCD固定素子1/4インチ
画素数	492（垂直）× 512（水平）（約25万画素）
レンズ	広角、焦点距離 f=1.74 mm F値 2.8
画角	水平：約115° 垂直：約87°
アイリス方式	電子アイリス
走査方式	インターレス
同期方式	内部同期
S/N比	40 dB以上（推奨照度にて）
水平解像度	300 TV本（中心部）
照度範囲	約1.5～10万 lx
映像出力	1 Vp-p（75 Ω）
動作温度	-30～+65
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	
カメラ	66×32×35 mm
質量	
カメラ	約240 g（ケーブル含む）
付属品	
	取付部品一式 取扱説明書一式 ソニーご相談窓口のご案内 保証書

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。

その際、交換した部品は回収させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社ではバックカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店が、サービス窓口にご相談ください。

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油性インキを使用しています。

・キャビネットにハロゲン系難燃剤を使用していません。

・包装用緩衝材に段ボールを使用しています。

・外箱の印刷にVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油性インキを使用しています。

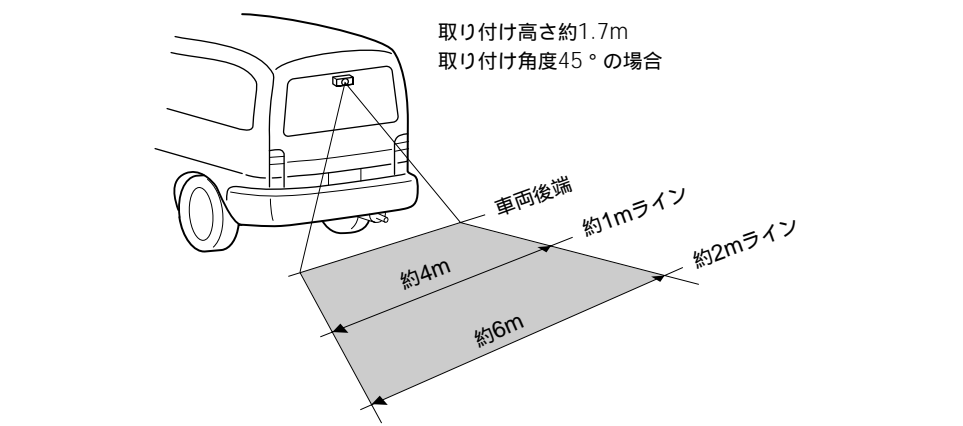
・主なはんだ付けに無鉛はんだを使用しています。

## 取り付けかた

### 取り付ける前に

- カメラを取り付けたい位置に合わせて、角度調整を行い、カメラが車両にぶつからないことを確認してください。
- ガラス面に取り付ける場合は、リアワイパーにカメラが当たらないことを確認してください。
- 後方の視界を妨げない位置に取り付けてください。

#### バックカメラの映像範囲イメージ

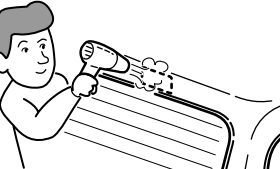


#### ご注意

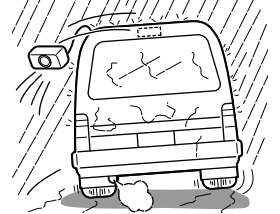
- 雨や霧の中では取り付け作業を行わないでください。湿気の多いときは、取り付け面を充分に乾燥させてください。取り付け面に水気があると接着力が低下してはがれる恐れがあります。



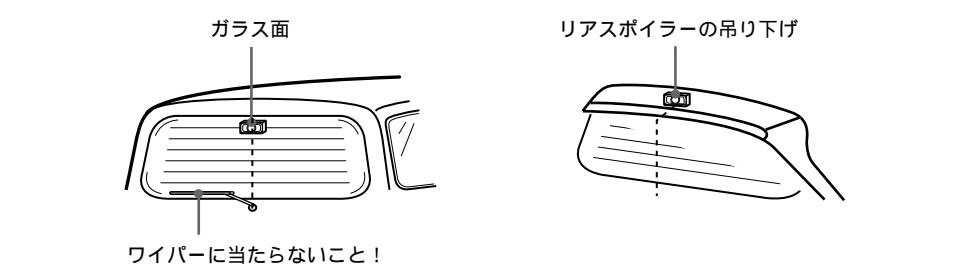
- 取り付け面の温度が低いときは、接着力を上げるためドライヤーなどで温めてから取り付けてください。車内ヒーターやリアウィンドウの熱線なども効果があります。



- カメラスタンドをフッ素樹脂加工処理された車体やガラスに取り付けしないでください。カメラが落下する恐れがあります。
- 取り付けから24時間以内は次のことを守ってください。湿気の多いときは、取り付け面を充分に乾燥させてください。
  - 水をかけない
  - 雨にあてない
  - カメラに無理な力を加えない



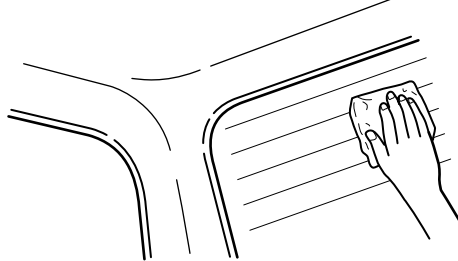
### 取り付け例



### 取り付け

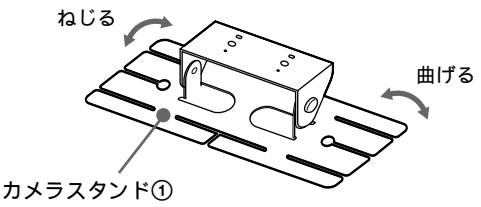
#### 1 取り付け面をきれいにする

付属のクリーニングクロス③で、取り付け面に付着している油膜やワックス、ほこりなどの汚れを拭きとってください。



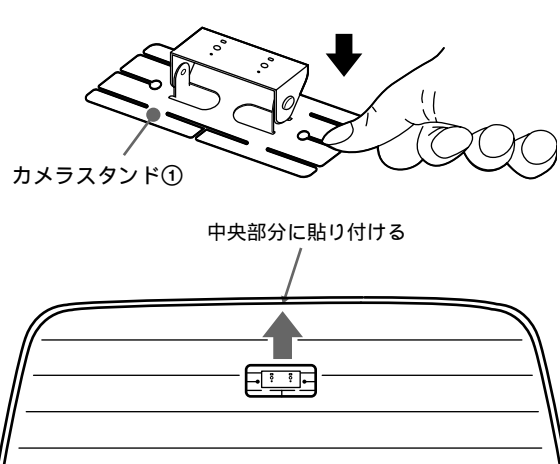
#### 2 カメラスタンド①を取り付け面の曲面に合わせて整形する

裏面のテープをはがさないでください。整形後、カメラスタンドと取り付け面に隙間がないことを確認してください。

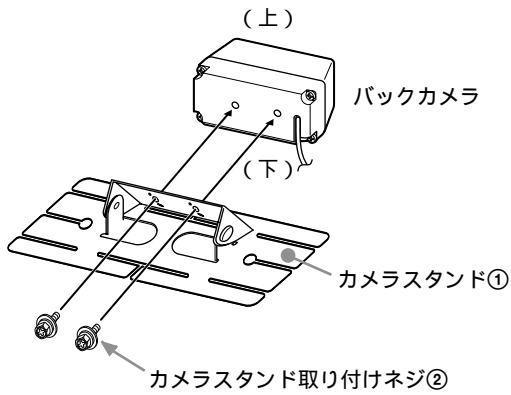


#### 3 カメラスタンド①裏面の両面テープをはがして、貼り付ける

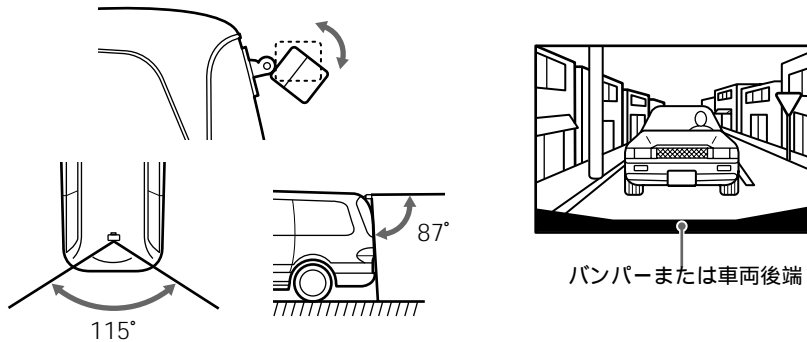
カメラスタンドと取り付け面を指で押し付け、密着させてください。接着面に手を触れたり、貼り直したりすると、接着力が低下してはがれる恐れがあります。



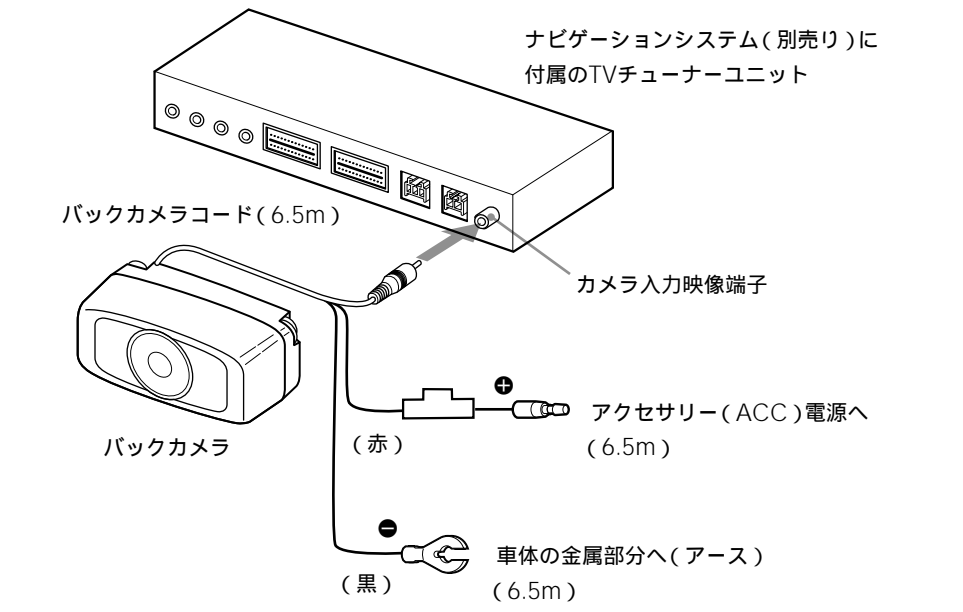
#### 4 付属のカメラスタンド取り付けネジ②を使って、カメラスタンド①にバックカメラを取り付ける



#### 5 バンパーまたは車両後端がテレビ画面の下の方に映るように、角度を調整する



## 接続

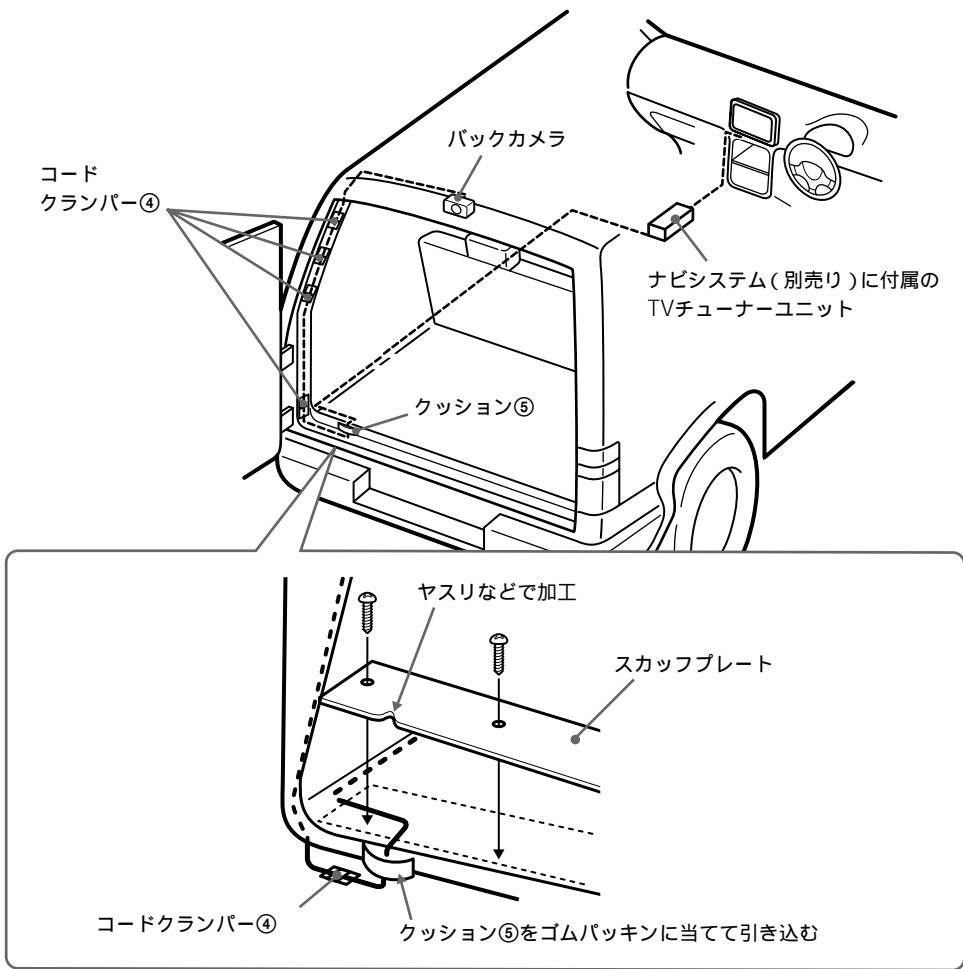


#### ご注意

- 本機はDC12V車専用です。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高温部を避け、クランパーやテープで固定してください。

## コードを処理する

取り付けと接続が終わったら、運転の妨げにならないようにコードをまとめてください。

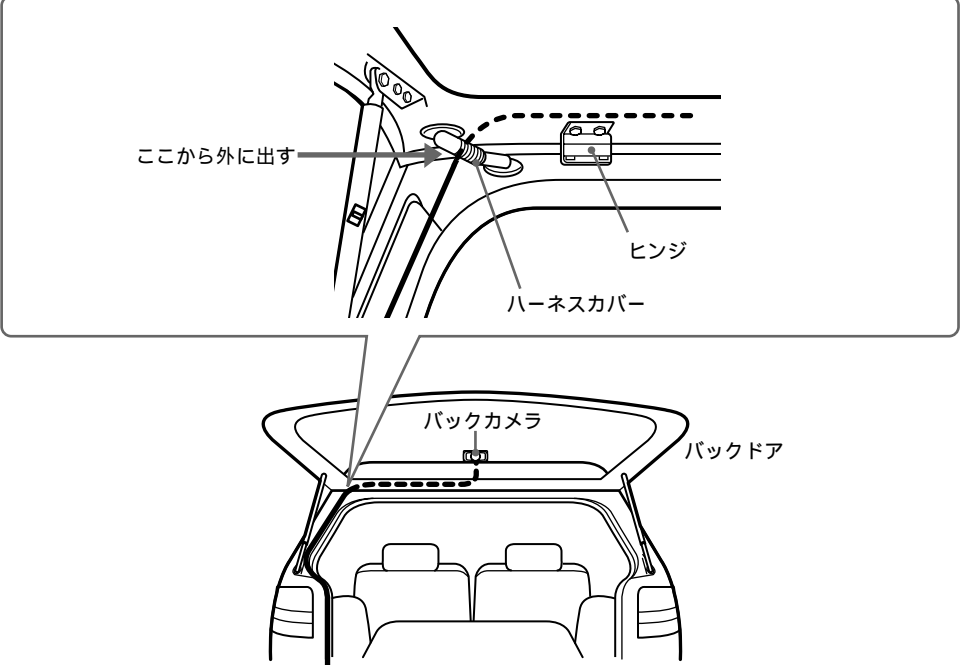


#### ご注意

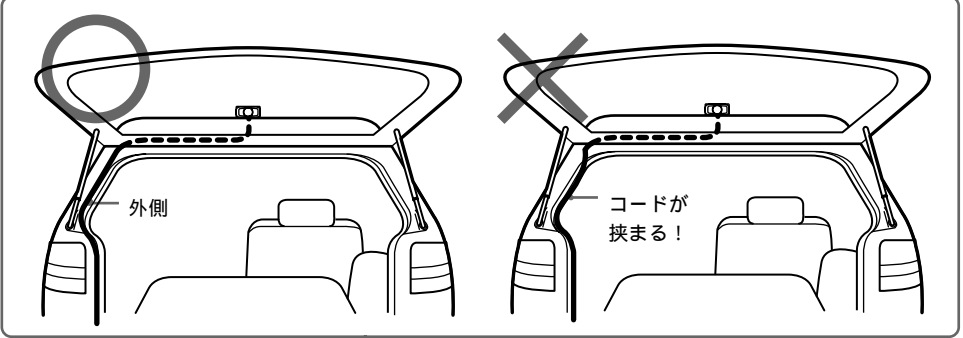
- テレビの電源スイッチを切ってもAMラジオに雑音が入るときは、車両のワイヤーハーネスからバックカメラコードを離してください。
- コードクランパーを取り付ける部分は、クリーニングクロスで、ほこり、油膜、ワックスなどを拭きとってください。
- バックカメラコードは、テレビアンテナケーブルからできるだけ離してください。

### コード処理のポイント

- コードを車外に引き出すときは、バックドアのハーネスカバーとヒンジの外側を引き回してください。



- バックドアに沿って引き回すときは、コードがドアに挟まらないように外側を引き回してください。



### コードを処理した後は

バックドアをゆっくり開閉し、コードがドアの縁でこすれていないか確認してください。

